



渋谷区立松濤中学校

令和2年12月25日

学校だより

世界へ松濤中生 Grow(自立) Respect(尊重) Create(創造)

「1年の振り返り」

校長 小幡 政明

あさ 朝ぼらけ ありあけ つき 有明の月と み 見るまでに

よしの さと 吉野の里に ふ しらゆき 降れる白雪

さかのうえのこれのり
坂上是則

日本列島に寒波が訪れ、先週から真冬の寒さが続いています。日本海側は大雪に見舞われ、交通にも支障が出ました。東京では、幸いにも大きな影響はありませんでしたが、先週の土曜日には渋谷でも雪が舞いました。

さて、今年の登校は本日が最後、明日から冬休みに入ります。今年も残すところあと6日となりました。1年を振り返る時期です。

今年は、新型コロナウイルス感染症の影響で、さまざまな行事が縮小や中止を余儀なくされました。皆さんも思うようにいかなかったり、我慢を強いられたりすることが多かったことと思います。その観点で今年1年を振り返るとあまりよくないことが目立ってしまいそうです。ぜひ、今年1年間であったよかったことを中心に振り返りをしましょう。探していけば、よかったことやうれしかったことは、たくさんあることでしょう。ましてや、皆さんは中学生という人生の中でも最も大きく成長していく時期の真只中にいます。身体的にも精神的にも、これまでできなかったことができるようになったものがたくさんあるはずです。その一つ一つを確認してみ

てください。きっと数えきれない程、よかったことやうれしかったことを見つけることができるはずです。

また、物事は捉え方次第で、どのようにも変わります。事実は1つですが、捉え方はいくつもあります。例えば、4、5月は、臨時休業で登校できませんでした。このことを「友達と会えずにととても寂しい思いをした期間だ。」ととらえるか、「自分自身のことをじっくり考え、友達の大切さを改めて実感することのできた期間だ。」と捉えるかによって、臨時休業期間の意味合いが大きく違ってくるでしょう。

ぜひ、冬休みの間に今年1年間のよかったことを振り返り、今年起こったさまざまなことの意味を問い直してください。きっと前向きな考え方ができるでしょう。その上で、新しい年の目標を立ててみましょう。

来年も皆さんによいことがたくさん起こる年になることを願って、今年の締めくくりといたします。

保護者・地域の皆様へ

4月より9か月間、ご支援、ご協力を賜り誠に感謝しております。これまでにない出来事の対応に、ご心配をおかけしたことも多々あったことと存じます。お陰様をもちまして、何とか無事に年末を迎えることができました。

新しい年もご支援、ご協力のほどよろしくお願ひします。